

◆ 論文発表(原著論文) ◆

(*は財団研究員)

塚本成美(城西大)*・中村桃美*・石橋智昭*「シルバー人材センター会員の前職と希望する職種の関係」『老年社会科学、38(1)、2016(4月)』

◆ 書籍刊行(共著) ◆

(*は財団研究員)

『荻窪家族プロジェクト物語 - 住む人・使う人・地域の人みんなでつくり多世代で暮らす新たな住まい方の提案』荻窪家族プロジェクト編著(瑠璃川正子(代表)、澤岡詩野*、連健夫ほか)、萬書房

◆ 寄稿 ◆

当財団の澤岡詩野主任研究員が横浜市市民活動支援センターの機関誌『アニマート(2016年4月号)』に寄稿しました。内容は特集「こどもをつつむじいじとばあばの温かい目と手のお話し」の巻頭言「次世代を育むジジとバァバの力」です。

東京都のホームページ「東京都 仕事と介護の両立支援サイト」に、当財団の森義博企画調査部長がコラム「介護経験者に訊いた『仕事と介護の両立』」を寄稿しました。

このコラムは、当財団が2014年に明治安田生活福祉研究所と共同実施した「仕事と介護の両立と介護離職に関する調査」の結果を題材としたものです。

◆ アンケート調査 ◆

「40代・50代未婚者の生活と意識に関する調査」

40代・50代の男女4,000名を対象としたWEB調査を2016年1月下旬に実施しました。生涯未婚率が急速に高まる中、未婚ミドル層はこれまでどのような生活や恋愛をしてきたのか、就労や収入の状況はどうか、将来に対しどのような考えや不安を持っているのかなどを明らかにすることにより、少子化対策や単身高齢者の生活設計に関するヒントを探ろうというものです。調査結果の概要は本誌3～6ページをご覧ください。また財団ホームページなどでも情報を発信していきます。

◆ ダイヤ財団新書36の発行 ◆

人生100年時代の「つながり」を支えるICTの力
— 虚弱化、軽度認知障害と向き合う —

昨年11月に丸の内MY PLAZAホールで開催しました財団シンポジウムの内容を書籍にして発行しました。ご希望の方は、財団までご連絡ください(無料)。

◆ 財団職員の異動 ◆

3月1日付けで、^{たまきはつ}瑠樹初乃氏が事務局員として着任しました(三菱化学から出向)。

3月31日付けで、鳥本靖子研究員が離任しました。また、4月1日付けで、早尾弘子研究員が着任しました。

表紙写真について 関東地方の寺院 国宝 木造建造物紹介・瑞鹿山円覚寺舍利殿 文：榎本奎介

国宝木造建造物は奈良法隆寺五重塔、東大寺大仏殿など古都のあった関西地方には多いが、関東地方では僅かです。高齢者のICTグループ「ダイヤネット」では2000年以降関東の「古寺巡り」を毎年実施しています。出会った国宝木造建造物を持つ寺院を紹介します。

まず鎌倉にある円覚寺です。この寺は北鎌倉駅近くにあつて、臨済宗の寺院で鎌倉五山の第二位です。北条時宗が建立にあたり開山は宋の無学祖元で弘安五年(1282年)に創建しました。舍利殿は室町初期創建といわれる西御門にあつた太平寺の仏殿で鎌倉期の禅宗様式の遺構をもち、永禄六年の円覚寺大火後天正十三年(1585年)に移築されたといわれ、国宝に指定されています。鐘楼には「正安三年(1301年)」の銘をもつ梵鐘(国宝)が懸つています。

夏目漱石とは縁の深い寺院です。

※ダイヤネット:三菱グループのOBの方が中心となつて結成し、インターネットを利用して情報交換をしながら様々な活動を行なつています。